



WWW.EXPO2005CANADA.GC.CA

説明資料

愛知万博におけるカナダのナショナルデー：4月5日

ナショナルデーは、2005年愛知万博参加国が、その国のテーマとタレントを特別に紹介することができる日です。カナダは、4月5日にエキサイティングな文化的活動を催すことを通して、その多様性を紹介します。万博来場者は、きっと忘れることのできないカナダを体験することができるでしょう。カナダは、エキスポ・ドームでナショナルデーを祝う最初の国であることを誇りに思っています！

この日の催しの中心となるのは、国際的に高い評価を得ている二人のアーティストによる公演です。カナダの首都、オタワ出身のスーパースター、**アラニス・モリセツ**が3,000席あるエキスポ・ドームでのメインイベントの主演です。世界中で何度も話題を呼んだ、素晴らしいキャリアを持つアラニスが全国から集まった素晴らしいアーティスト・グループのリーダーに選ばれたのは当然の成り行きでした。アラニスと共に主演を演じるのは、フランス語の歌のセッションを起こし、去年の秋にカナダ市民となったばかりの**コルネイユ**です。この才能あるミュージシャンは、1990年代のルワンダ戦争と個人的惨事から逃れ、今はモントリオールが自分のホームだと考えており、この新しい母国と海外で、何百万人ものファンから絶大な賞賛と敬愛を受けています。

また、ナショナルデーには、午前11時から公式式典が行われます。ゲストには、駐日カナダ大使、ロバート・ライト氏、2005年日本国際博覧会日本政府代表、渡辺大使、2005年日本国際博覧会 カナダ政府代表、ノーマン・モイヤー氏、2005年日本国際博覧会カナダ政府副代表、アンドレ・フレネット氏が予定されています。赤い制服を着たRCMP(カナダ王立騎馬警官)がカナダ国旗を携えてエキスポ・ドームのステージまで行進し、掲揚します。そして、カナダの姉妹都市である春日井市と刈谷市、そして名古屋市の子供たちを含む合唱団がカナダの国歌を歌います。

これに引き続き、カナダの四季の環境的多様性を表現する、オイエ！カナダの演出による素晴らしいプログラムを中心とした文化的公演が行われます。プログラムは日本の人々がカナダのイメージとして連想する、カラフルな秋のメープルや寒い冬だけでなく、鮮やかな春や、暑く緑豊かな夏も感じさせるものです。カナダの多くの地域から集まった、このエキサイティングなラインナップのアーティストたちと、彼らの経験する、この常に変化する季節が、彼らの芸術的影響力とカナダの文化的アイデンティティに重要な役割を果たしています。

このショーで公演するアーティストたちは次の通りです：ブリティッシュコロンビア州ドーソン・クリーク出身のダイナミックなクリー・ダンスのグループ、**ノーザン・シャドウ・ダンサーズ**；ニューブランズウィック州メンラムクック出身の13歳のアカディア人フィドル・チャンピオン、**ジャネル・デュビュイ**；カナダの多文化の影響と伝統的なセネガルのリズムを融合させた音楽を奏でるモントリオール出身のグループ、**ジウフ**；ナヌブト準州の**タゴナック・イヌイット・カルチュラル・パフォーマーズ**；トロントとモントリオール出身のヒップホップと現代クラシックを革新的にミックスした世界クラスのデュオ・ダンサー、**ラバー・バンダンス**；ブリティッシュコロンビア州バンクーバー出身のフォークを伝承するシンガー・ソングライター、**ジャーミー・フィッシャー**。

4月5日は、カナダが世界のステージで輝く時であり、2005年愛知万博の来場者にとっても思い出深い日となることでしょう。オープニングセレモニーの壮観さ、プロトコル・ショーの芸術性、そして才能あふれるエキスポ・ドームでの二人の主演、アラニス・モリセツとコルネイユ、これらがカナダの万博参加のハイライトとなり、カナダ国内でも誇るべきイベントとなるでしょう。